!!要注意!!

お名前なしで 門徒会費の振込がありました

6月29日(火)付で筑紫郵便局(南区屋形原) より、お名前の記名がないまま門徒会費 1 年 分のお振込がありました。お心当たりのある 方は、お寺まで至急で連絡くださいますよう、 どうぞよろしくお願いいたします。

お盆期間の お参りについて

お盆期間も、その前後もいつも通り朝 9 時~ 午後 5 時までお参りいただけます。12 日、13 日は法要がありますので、その時間中にお参 りの方は、できる限り法要にご参詣ください。

2021 年後半の 回忌表を同封します

送付が遅くなってしまったので、7・8 月にご 命日のあった方には同じものを先に個別にお 送りしました。9月以降の方はご確認ください ますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

正覚寺日誌

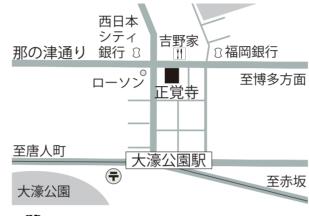
夏です!那の津通りの街路樹のセミが大きな 声でミンミン鳴いています。

家では集中して宿題ができないというお子さ んは、冷房の効いたお寺の会館を使えます。 朝 9 時から夕方 5 時まででご予約はいりませ ん。今年もどうぞ!

今回の表紙は住職が 10 年前にインドに旅行に 行った際に撮ったブッダガヤのマハーボ ディー寺院です。お釈迦様がお悟りを開かれ た場所に建てられたお寺です。ブッダガヤは 街全体に様々な国の仏教寺院があり、仏教の 万博と言われています。また行きたいです!

Access

地下鉄「大濠公園駅」より徒歩5分 西鉄バス「港二丁目」より徒歩1分





浄土真宗本願寺派 海見山 正 寛 寺

〒810-0074 福岡市中央区大手門 3-7-19 092-751-7074 Mail syougakuji1640@gmail.com アムリタ

正覚寺寺報 vol.17

- 永代経ご法話より「浄土真宗の仏さまはお立ち姿」
- 2021年8-9月 正覚寺スケジュール

仏教超入門!10



仏教初心者の坊守が住職に聞く!



- 坊「小さい頃から、お墓参りで手を合わせる時には、亡くなった方のことを考えたり、近況報 告したりしてたように思うけど、それでいいん?」
- 住「もちろん。でも『南無阿弥陀仏』と口にしてお念仏することは忘れないで。小さな声でも いいよ」
- 坊「そうなんや。なんでなん?」
- 住「浄土真宗は、どんな生き方でも亡くなり方でも、お念仏ひとつで阿弥陀さまがお浄土に迎 えとってくださるって教えやんか」
- 坊「そうやったね」
- 住「お念仏するってことは、教えを確かめなおすことやねん」
- 坊「ふむ。確かにお念仏してお参りすると何か違う気がする。またいつか自分もお浄土で会え るってことやもんな。そう思うと気持ちがシャッキリする。」
- 住「うん。それに先立ってゆかれた方は、お浄土でじっとされているんじゃなくて、仏さまと なって、いつでもご一緒やねん。いまこの瞬間も私を護り導いてくださっているんよ」
- 坊「そっか。お墓やお仏壇の前でしか会えないわけじゃないってことやもんね。じゃあ、お墓 参りって、仏さまの教えと大切な人に出会いなおすきっかけってことかしらん」
- 住「うんうん。それに『大切にしてもらった自分だったんだな』って、自分自身にも新鮮に出 会いなおすって面もあるね。だからお参りすると心がリフレッシュするんだと思う」

お寺の本棚

『消しゴム仏はんこ。』を紹介します。お坊さんと美術 家からなるユニット「諸行無常ズ」の本です。簡単な ものから、技巧的なものまで味わい深い作品が法話を 添えてたくさん紹介されています。初心者に向けて実 際の作り方も教えてくれています。おうち時間で ちょっと素敵な創作がしてみたい方にオススメです! 住職も作ってみました!→





正覚寺スケジュール

今後の感染症拡大の状況により内容が 変更になる可能性があります。

9:00-17:00 に開い ています。ぜひいつ

8月

5 日・19 日|木|10:00-10:40 音楽ひろば

正覚寺の本堂で手あそびやリズムあそ び。お子さんと一緒に音楽を楽しむ会で す!

日 時:毎月第1・3 木曜日 10:00~ 対 象:0~3歳のお子さんとご家族

参加費:無料 申込み:不要

| 12 日・13 日 | 木・金 | お盆法要

①12日(木) 10:30~11:15 ②12日(木) 15:00~15:45

③13日(金) 10:30~11:15

讃仏偈のお勤めと、短い法話があります。 どなたもぜひお参りください。予約は不 要です。

9月

2 日・16 日|木|10:00-10:40 音楽ひろば

詳細は8月をご覧ください。

23 日 木・祝 | 秋季彼岸法要

①10:30~11:15 詳細は改めて ②15:00~15:45 ご連絡します

30 日 | 木 | 13:30 -15:00『歎異抄』を読む!

親鸞聖人の弟子の唯円さまがお書き残し くださいました『歎異抄』を住職と一緒 に少しずつ読み進めます!

参加費:200円(資料代)

永代経で法話より

浄土真宗の仏さまはお立ち姿

6月27日・28日に勤まりました永代経法要での安徳剛典先生のご法話より、一部をご紹介させていただきます!

浄土真宗の仏さまはお立ち姿です。自己中心の心を抱えているが故に、地獄・餓鬼・畜生という 登悪道に落ちようとしている私がおります。それを見たときに、「救わずにはおれません」と南無阿弥陀仏の言葉となり駆けつけて、この私を抱いて抱えて、そして浄土へ迎えてくださる仏さまが阿弥陀さまです。そのお心をお立ち姿で表しているのであります。

昔ですね、広兼至道という先生がいらっしゃいました。この先生はいつもこのお立ち姿に手を合わすときに、「ああ、あの姿は私のためのお慈悲の姿、南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏」と言って喜んでいらっしゃったそうですよ。

この先生は 30 年ほど前に、43 歳で命を終え てゆかれます。山口県のお方だったんですけ れども、大阪の病院で緊急の検査をしたら、 骨髄の癌が見つかりまして、もう半年もちま せんと言われた。

「どうされますか?この大阪の病院で治療を続けて命を終えていきますか?それとも故郷に少しでも近い広島の病院に移って治療を続けて命を終えていきますか?」と、そのような選択を迫られたそうです。

そしたら先生は「南無阿弥陀仏」とお念仏をされて「ああ、そうですか、私の娑婆の縁もそれほどですか。ならば私は少しでも故郷に近い、広島の病院でこの娑婆を終えていきたいと思います」と言って広島の病院に移ることをお願いされたそうです。

しかし、骨髄の癌でしたから少しでも激しくぶつかったり転んだりすると、骨が折れたり崩れたりするような状態だった。だからとてもじゃないですけれども普通に移動ができません。仕方がないので担架に乗って広島まで帰ることになったんです。

まず救急車で新大阪駅に運ばれて、新幹線に 乗せていただきます。そうして広島駅に着き ましたら、また救急車が迎えにきて、そして 病院まで運んでいただくという方法をとって くださったそうです。

大阪の病院を出る時に、まず広島の病院に連絡がゆきました。「今から広兼さんがこちらの病院を出ます。3時の新幹線に乗りまして6時の広島駅到着の新幹線になります」。そしたら広島の病院の方が「分かりました。6時には駅に救急車が着くように手配しておきますよ」と言って電話を切りました。

今度は広島の病院で待っていた広兼先生のお 父さんにそのことが告げられました。「お父さ ん、今大阪の病院から電話がありました。息 子さんは今から出るそうです。3時の新幹線で 大阪を出まして、6時には広島駅に着くそうで すから、だいたいこの病院には6時半ごろ着 くと思いますよ」。

しかしそれを聞いたお父さんが「ああ、そうですか。ありがとうございます」と言って、 病院の玄関から表に出て行ったというんです。

病院の方が、どこに行くのかなぁと追って行ったら、お父さんは表の駐車場で立って待っていらっしゃるんです。駆け寄りましてね「お父さん、新幹線の時間は決まっています。早くても3時間半はかかります。待たれるんでしたら、どうぞロビーの椅子に腰掛けて待たれたらどうですか?」と案内されたそうです。

そしたらお父さんが「お気遣いありがとうございます。けれども私の息子はこの度、ただ故郷に帰って来よるんじゃないんです。病を頂いて、苦しみの中、辛さの中、故郷に少しでも近いこの広島の病院に帰ってこようとしております。その息子を待つのに、私はとてもじゃないですけれど、座って待っちゃおれんのです。お気遣いありがとうございます。私はここで立って息子を待たせてもらいます」とおっしゃってもこれである。



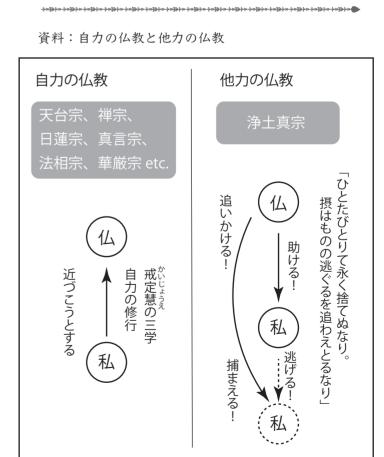
て、3時間半の間、ずーっと立ち通して息子さんの帰りを待っていらっしゃったそうです。

その後、広兼先生が病院に運ばれまして、そのことを今度は先生自身が看護師さんから聞かれたんです。「広兼さん、あなたがこの病院に移ってこられた時にね、お父さんそのようにおっしゃって、ずーっとあなたのことを立ち通しでお待ちでしたよ」って。

このように聞いたときに、広兼先生は「南無 阿弥陀仏、南無阿弥陀仏。お慈悲というのは、 いつも立ち姿なんですね」と、父の姿、父の 心を阿弥陀さまのお立ち姿に重ね、そのよう に喜ばれたそうですよ。



なんですね。南無阿弥陀仏のお言葉となって この命におはたらきの、いつでもご一緒のお 姿なんですね」と聞かせていただくことが大 事なことかと思います。



自力の仏教とは、出家し、戒律を保ち、修行をすることで、自ら智慧を開発して仏様に近づいていこうとするものです。

それに対して、浄土真宗(=他力の仏教)は、仏さまに反するような生き方をするこの私が、阿弥陀さまの本願のお力によって、お念仏一つで浄土に往生し、仏さまと同じ悟りを完成させていただくというものです